



SATOYAMAイニシアティブ推進ネットワーク
エクスカージョン

テーマ

生物多様性保全活動への取り組み

報告者: 旭化成住工株式会社 本社・滋賀工場
RC管理部 環境安全課
担当課長 松宮 秀典



会社概要



旭化成住工株式会社

旭化成グループ

旭化成ホームズ株式会社

100%出資

【国内拠点】

- 本社・滋賀工場
- 厚木製造部(神奈川県)
- 資本金: 28億2000万円
- 売上高: 310億円(2016年度実績)
- 社員: 200名、協力会社 370名
- 1974(S49)年 滋賀工場操業
- 1991(H3)年 現社名に変更



本社・滋賀工場

東近江市湯屋町1番地(名神湖東三山ICから南へ約4km)
敷地面積 約14万m²(42,500坪, 甲子園球場約3.6個分)

【関連会社】

- 九州住宅工業株式会社(福岡県朝倉市)
- 旭化成住工ベトナム有限責任会社
(ベトナム ドンナイ省 2016年5月創業)



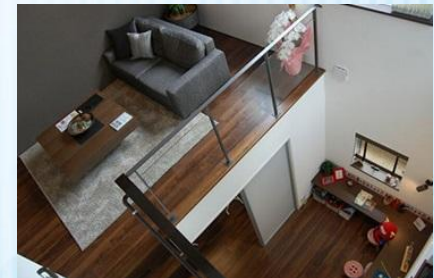
事業内容

旭化成へーベルハウス向け部材の生産
鉄骨、屋根パネル、断熱パネル、等

考えよう。答はある。
へーベルハウス

比類なき壁 hebel
HEBEL HAUS

カタログ2冊プレゼント!





生物多様性への取り組み ①



2017年6月 滋賀工場内に
「湯屋のへーベルビオトープ」を創出



【コンセプト】

- かつてこの地にあった溜池を1/5スケールで再現
- 土は、近隣企業に残る貴重な湿地の土を使用
- 植栽は、山の溜池や湿地からアゼスゲ、チガヤ、ヨシ、ホソバミズヒキモ、などを移植
- 地域産**にこだわりこの地域で減少が著しい**希少種**“ヨツボシトンボ”の誘引を目指す。



【設計・施工】

株式会社ラーゴ(近江八幡市)



生物多様性への取り組み



「湯屋のへーベルビオトープ」の生きものたち(主なもの)



ショウジョウトンボ



シオカラトンボ



チョウトンボ



ハグロトンボ



アジアイトトンボ



ノシメトンボ



ギンヤンマのヤゴ



オタマジャクシ(アマガエル)



タイコウチ



ミズカマキリ



コオイムシ



コガムシ



生物多様性への取り組み ②

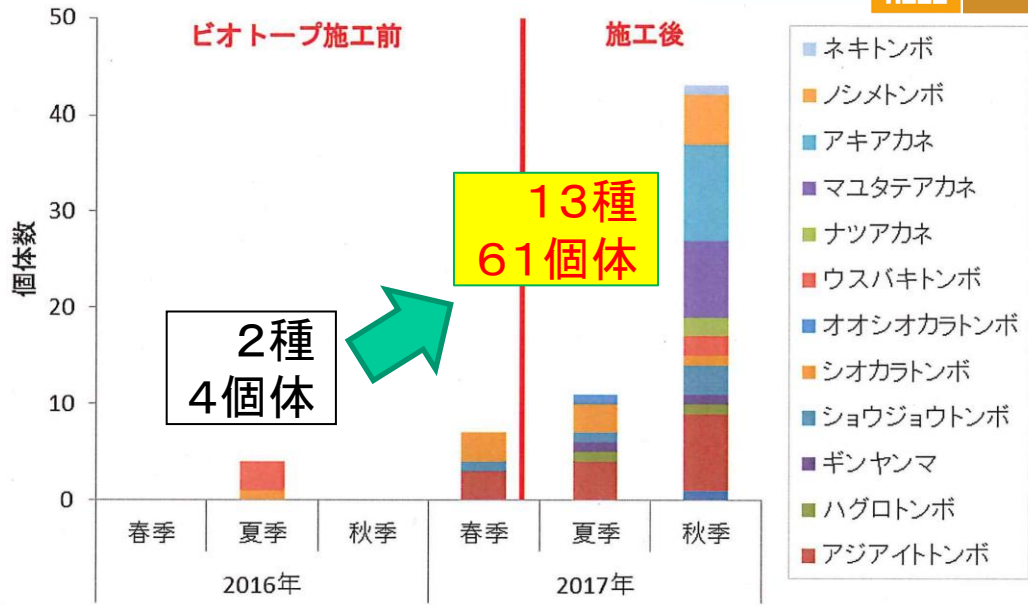


図4 ヘーベルビオトープにおいてラインセンサス法で確認されたトンボの個体数

【結果】
ビオトープ創出に伴い、
トンボの個体数、種数共
飛躍的に増加した。



トンボ調査の実施
敷地内や近隣溜池等 5ヶ所
各3回／年(春,夏,秋)
2016年5月～
昨年は34箇所の調査を実施

コンテナビオトープ設置
2017年4月





生物多様性への取り組み ③



2017年7月30日 親子向けトンボ観察会



- ・クレフィール湖東さんの敷地内湿地で実施
- ・地元の小学校や市役所に協力を依頼して、親子28名が参加
- ・マユタテアカネ等10種30匹のトンボを採取

2017年10月7日 いきもの観察会



- ・滋賀工場の秋まつりと同時開催
- ・地域の親子30名参加
- ・ヤゴ類、タイコウチ、コガムシ等の昆虫、ドジョウ、モツゴ等の魚を観察



生物多様性への取り組み ④

ヨシでびわ湖を守るネットワークへの参画

2009年～(株)コクヨ工業滋賀様が主宰

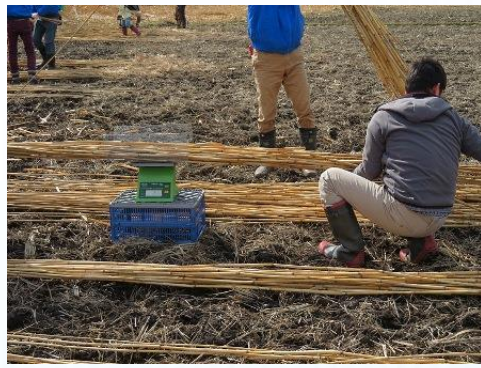


2017.12.2
伊庭内湖活動風景



ヨシを使ったコピー用紙
や名刺を全社で使用

ヨシ刈りボランティア活動



2017.2.25 西の湖
バイオマス調査

2016.6.18 伊庭内湖
外来魚駆除釣り大会

